

大津市立晴嵐小学校 学校だより10月号 在籍児童 868名 令和7年9月30日

学校教育目標 求めて学ぶ子 ~ふるさと晴嵐に愛着と誇りを~

みんなの力で「実りの秋」に



葛川少年自然の家やまのこ事業(4年生)



大根の種植え(2年生)

2学期が始まってからも暑い日が続いていましたが、最近朝夕はめっきり涼しくなり、秋の訪れが感じられるようになってきました。「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」「食欲の秋」…と言われるように、何をするにも気持ちのよい季節の到来です。

さて、2学期がスタートして早や1か月が経ちました。

先日の学習参観には、多くの保護者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。全学級で道徳科の授業を行い、子どもたち一人一人が道徳的価値について自分なりの「思い」や「考え」を持てるように働きかけました。しかし、本当に大切なのは、道徳的実践力です。「これからは(も)~したい」という気持ちを行動に移せるように、保護者の皆様とも連携して支援していきたいと考えています。

いよいよ体育発表会の練習も始まりました。今年度は、6年ぶりに全校児童揃っての体育発表会です。今まで以上に一体感や達成感を得られるよい機会となり、子どもたちの成長に大きなプラスになることと思います。

ただ、熱中症に加えて感染症の予防にますます注意が必要な時期と重なります。ご家庭におかれましても、お子様の体調管理にご留意いただきますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

コラム「教室の風景」

(11)

今回は、地域の方から聞いたお話を紹介します。本校には、マンションに住んでいる子もたくさんいますが、 あるマンションにお住まいの方が「感激したので…」と私に報告してくださいました。

その方が仕事を終えてマンションに帰った際、エレベーターに小学生が乗っていたので、先に上がってもらおうと思っていたら、扉を開いたまま顔を出して「どうぞ。」と声をかけられた。言葉に甘えて入ると、ボタンの前に立ったその子が、「何階ですか。」と聞いて、私の階のボタンを押してくれた。「ありがとうね。 晴嵐小の子かな。」と言うと、「はい、そうです。」と答え、降りる時に改めて「ありがとう。」と伝えると、「どういたしまして。」と軽く頭を下げて挨拶してくれた。「何気ないやりとりだけど、仕事の疲れが吹き飛ぶような爽やかな気持ちになったんだよ。」と喜んでおられました。こんな気遣いがさり気なくできる子が本校にいることを私も誇りに思います。

【校長 冨永】